

新入生アンケートによる平成23年度入学生の特徴および20年度生～22年度生との比較

長戸 喜隆^{*1} 三浦 靖一郎^{*2} 小林 明伸^{*3}
桑嶋 啓治^{*4} 瀬川 圭子^{*5}

Comparative Analysis of the Characteristics of the Freshmen in 2011 in Comparison with the Freshmen in 2008-2010

Yoshitaka NAGATO^{*1}, Seiichiro MIURA^{*2}, Akinobu Kobayashi^{*3},
Keiji KUWAJIMA^{*4} and Keiko SEGAWA^{*5}

Abstract

A school counselors' office was established at Tokuyama College of Technology in 1999. Since then the office has been supporting the students proactively rather than reactively. Since 2002 the office has been using a questionnaire to the freshmen inquiring about their worries and concerns, motivation to study and so on in order to find out what characteristics they had and what levels and types of proactive support they should be provided.

This report analyzes the results of the questionnaire given to the freshmen in 2011 and points out some of their noteworthy characteristics of the freshmen, comparing these results with the ones in 2008, in 2009, and in 2010.

Key Words : School counselors, Analyze, Questionnaire, Freshmen, Adapt, New environment

1. はじめに

徳山高専学生相談室では、平成13年度から「学生相談室プログラム」※の一環として新入生アンケートを実施している。

この新入生アンケートは、地域の中学校という彼らが幼い頃から慣れ親しんだ環境から初めて出て、彼らにとって未知の高等専門学校という高校とも異なる学校に入学したばかりの新入生が、新しい環境にできるだけスムーズに適応できるように援助するための資料を得る目的で実施している。

今年度の新入生に対しても、新入生オリエンテーションにおいて、過去11年間と同じ内容のアンケートを実施した。その結果に基づき、入学当初より悩みを抱えている学生及び入寮した新入生（以後 新入寮生）全員に対して個別面談の勧誘を行い、勧誘に応じた学生と面談をして不安や悩みの相談に当たった。

本稿は、平成23年度新入生の特徴を明らかにするとともに、平成22年度新入生のアンケート結果と比較検討するものである。

*¹一般科目

※学生相談室プログラムについては、国重、佐々木¹⁾ や佐々木、国重²⁾ に詳しく論じられている。

*²機械電気工学科

*³情報電子工学科

*⁴土木建築工学科

*⁵学生課学生係

2. 新入生アンケート項目と 23 年度の結果

新入生アンケートは、鳴澤（1998）³⁾ の東京都立大学新入生対象アンケートを徳山高専用に修正し、作成したものである。

入学時のアンケートは、平成 23 年 4 月の学生相談室オリエンテーションにおいて実施した。学生相談室スタッフがアンケートを配布し、説明を行った後に学生に記入させ、その場で回収を行った。

アンケートは記名式で、全員共通に 23 の設問があり、寮生にはそれに加えて 6 項目が追加されている。

対象は、平成 23 年度 1 年生 124 名（男子 99 名、女子 25 名；自宅通学生 109 名、寮生 15 名；機械電気（ME）40 名、情報電子（IE）44 名、土木建築（CA）40 名）であり、124 名全員から回答を得た。

以下に、アンケートの質問項目と回答を過去 3 年間の結果とともに示す。回答のあとの括弧内の数字は、百分率で、順に平成 20 年度、21 年度、22 年度、23 年度の順に示してある。平成 23 年度分については、太字とした。なお、アンケート結果の詳細は、p. 7 から p. 13 に掲げる。

2.1 新入生全員に対する質問

1. あなたは自宅から通学していますか、それとも寮生ですか

通学生(81.5, 83.9, 82.3, **87.9**)

寮生(18.5, 16.1, 17.7, **12.1**)

2. あなたは中学校時代にクラブ活動に参加していましたか

はい(95.8, 98.4, 98.5, **98.4**)

いいえ(4.2, 1.6, 1.5, **1.6**)

3. あなたが徳山高専に進学を決定したのはいつですか

小学生の頃(2.5, 4.9, 5.4, **3.2**)

中学 1 年生の頃(5.9, 9.8, 13.1, **12.9**)

中学 2 年生の頃(24.4, 34.4, 13.8, **12.1**)

中学 3 年生の頃(67.2, 50.8, 67.7, **71.8**)

4. 徳山高専はあなたが第一に志望した学校ですか

はい(92.4, 90.2, 93.8, **87.9**)

いいえ(7.6, 9.8, 6.2, **12.1**)

5. あなたは徳山高専の本当に入りたかった学科に入りましたか

はい(99.2, 95.9, 96.2, **97.6**)

いいえ(0.8, 4.1, 3.8, **1.6**)

6. あなたが徳山高専に入学した動機は何ですか、該当するものすべての記号を○で囲んで下さい

a. 入学しやすい(3.4, 2.5, 0.7, **0.7**)

b. いいところに就職できる

(71.4, 66.4, 28.5, **28.6**)

c. 通学の便がいい

(4.2, 3.3, 4.5, **2.0**)

d. 経済的な理由(5.9, 11.5, 3.1, **2.6**)

e. 先生や親にすすめられた

(28.6, 28.7, 11.1, **17.4**)

f. 自由な校風だから

(45.4, 37.7, 13.5, **13.8**)

g. 先輩・知人がいる

(5.9, 4.9, 4.2, **3.9**)

h. 弟兄がいる(5.9, 4.1, 0.7, **3.3**)

i. 自分の志望に合っている

(58.8, 61.5, 28.8, **20.7**)

j. 他に入学するところがなかったから

(5.9, 5.9, 1.4, **2.0**)

k. 何となく(2.5, 4.1, 1.7, **1.3**)

7. あなたは中学校時代に満足のいく学校生活が送れたと思いますか

とても満足している

(52.5, 48.4, 46.9, **56.5**)

一応満足している

(42.4, 44.3, 43.8, **36.3**)

あまり満足していない

(5.1, 5.7, 7.7, **6.5**)

全く満足していない

(0.8, 1.6, 1.5, **0.8**)

8. あなたは徳山高専に入学できて満足していますか

とても満足している

(62.2, 63.1, 58.5, **50.0**)

一応満足している

(34.5, 32.0, 37.7, **44.4**)

あまり満足していない

(3.4, 4.1, 3.1, **4.0**)

全く満足していない

(0.0, 0.8, 0.8, **0.8**)

9. あなたが徳山高専に入学した目的は何ですか

専門的な技術を身につける

(82.4, 82.8, 35.4, **32.7**)

教養を高め人間的に成長する

(25.2, 24.6, 13.4, **12.9**)

先生や友人と交流する

(8.4, 6.6, 3.8, **3.7**)

	いいところに就職する	少し楽しみである
	(58.8, 52.5, 23.7, 24.6)	(40.3, 36.9, 36.2, 37.9)
	学生生活をエンジョイする	あまり楽しみではない
	(39.5, 32.0, 14.1, 14.0)	(1.7, 4.1, 3.8, 5.6)
	専攻科や他の大学に進学する	全く楽しみではない
	(21.0, 27.0, 8.6, 9.2)	(0.0, 1.6, 2.3, 0.0)
	何とはなしに (4.2, 2.5, 0.3, 2.2)	
10.	現在、あなたの勉強への意欲は次のどれですか 十分意欲がある	15. あなたは自分が将来どんな職業につき、どんな人になりたいか、すでに心の中で決めていますか
	(53.8, 34.4, 31.5, 34.7)	はい (54.6, 53.3, 57.7, 51.6)
	一応意欲がある	いいえ (45.4, 46.7, 42.3, 48.4)
	(42.9, 56.6, 56.9, 49.2)	
	あまりない (3.4, 7.4, 10.0, 12.9)	16. あなたは中学時代に個人的に打ち明け話をしたり、相談に乗ってもらえるような同性の親友がいましたか
	全くない (0.0, 1.6, 0.8, 3.2)	はい (89.1, 85.2, 86.2, 85.5)
11.	あなたは徳山高専での勉強についていかるかどうか不安ですか とても不安である	いいえ (10.9, 14.8, 13.8, 13.7)
	(47.9, 39.3, 43.8, 42.1)	17. あなたは徳山高専に知り合いの人がいますか
	少し不安である	はい (84.9, 85.2, 83.8, 80.6)
	(50.4, 53.3, 51.5, 50.8)	いいえ (15.1, 14.8, 16.2, 19.4)
	あまり不安ではない	18. あなたは徳山高専に個人的に打ち明け話をしたり、相談に乗ってもらえるような同性の親友がいますか
	(1.7, 7.4, 4.6, 7.3)	はい (49.6, 41.0, 43.8, 31.5)
	全く不安ではない	いいえ (50.4, 59.0, 56.2, 68.5)
	(0.0, 0.0, 0.0, 0.8)	19. あなたはある程度親しくつき合っている異性の友人がいますか
12.	周りの新入生が自分より勉強面で優れている ように思いますか	はい (38.7, 30.3, 46.2, 47.6)
	強くそう思う (39.5, 52.5, 48.5, 44.4)	いいえ (61.3, 69.7, 53.8, 52.4)
	少しそう思う (51.3, 34.4, 43.8, 38.7)	20. 今までに、反抗して親を手こずらせたことがありますか
	あまりそうは思わない (8.4, 13.1, 7.7, 12.1)	はい (57.1, 52.5, 53.8, 51.6)
	全くそうは思わない (0.8, 0.0, 0.0, 4.0)	いいえ (42.9, 47.5, 46.2, 48.4)
13.	自分には徳山高専で友人ができるのではな いかと心配ですか とても心配である	21. 今までに、失敗や挫折をしてすごく悩んだこと がありますか
	(9.2, 14.8, 10.0, 16.1)	はい (62.2, 48.4, 49.2, 50.8)
	少し心配である	いいえ (37.8, 51.6, 50.0, 49.2)
	(42.0, 34.4, 32.3, 41.1)	22. 学生相談室で相談できるとしたら、あなたは次 のどのような内容について相談してみたいで すか
	あまり心配ではない (36.1, 32.8, 39.2, 26.6)	勉強 (65.5, 76.2, 29.6, 26.6)
	全く心配ではない (12.0, 18.0, 18.5, 15.3)	知らなかつた人との出会い (13.4, 15.6, 6.9, 9.3)
14.	あなたは徳山高専での学生生活がどのくらい 楽しみですか (現在、あなたは本校での学生生 活をどのくらい楽しんでいますか) とても楽しみである	家庭 (1.7, 2.5, 2.0, 2.8)
	(58.0, 57.4, 57.7, 56.5)	自分の性格 (9.2, 14.8, 6.3, 7.6)
		心の健康 (3.4, 3.3, 1.6, 1.0)
		体の健康 (5.9, 7.4, 3.6, 4.1)
		性 (0.0, 0.8, 0.3, 0.3)

友人関係	(14.3, 19.7, 9.5, 12.1)
恋愛	(6.7, 6.6, 5.3, 6.2)
徳山高専が合っているか	10.1, 18.9, 5.6, 7.2
進学	(33.6, 41.0, 12.2, 8.6)
就職	(34.5, 39.3, 14.5, 11.7)

2・2 寄生のみに対する質問

24. 寄生活全般に関して不安を感じていますか
とても不安である
(16.7, 10.5, 21.7, **26.7**)
少し不安である(66.7, 36.8, 39.1, **53.3**)
あまり不安ではない
(16.7, 36.8, 26.1, **20.0**)
全く不安ではない
(0.0, 15.8, 13.0, **0.0**)
25. 家族から離れて一人で生活するので寂しく思いますか
とても寂しい (0.0, 15.8, 8.7, **0.0**)
少し寂しい (44.4, 31.6, 4.3, **46.7**)
あまり寂しくない
(50.0, 15.8, 47.8, **40.0**)
全く寂しくない
(5.6, 36.8, 39.1, **13.3**)
26. 寄を出て自宅から通学したいですか
是非自宅通学したい
(0.0, 10.5, 0.0, **6.7**)
少し自宅通学したい
(38.9, 15.8, 21.7, **40.0**)
あまり自宅通学したくない
(50.0, 6.8, 30.4, **33.2**)
全く自宅通学したくない
(11.1, 36.8, 47.8, **20.0**)
27. 現在、あなたは寄生活に関して学生相談室で相談をしてみたいような事柄や悩みがありますか
はい (5.6, 5.3, 4.3, **13.3**)
いいえ (94.4, 94.7, 95.7, **86.7**)
28. 27.で、「はい」と答えられた方へ、それはどのような事柄や悩みですか。複数回答可
一人暮らしについて(0.0, 0.0, 4.3, **6.7**)
寄の施設・設備について
(0.0, 5.3, 0.0, **0.0**)
先輩との関係について
(5.6, 0.0, 0.0, **6.7**)
その他
(0.0, 0.0, 0.0, **0.0**)

3. アンケート結果から見た平成 23 年度新入生と前 3 年度の新入生の主な相違点・特徴

平成 20 年度～23 年度の 4 年分の入学時アンケートの結果から読み取ることができる特徴を次に述べる。番号は 2 章と同じ質問番号を示している。

質問 1 の通学生と寄生の比率と質問 2 の中学時代のクラブ活動加入率は、概ね 4 年間大きな違いがない。8 割強が通学可能地域出身学生であり、ほとんどの学生は中学校でクラブ活動を経験している。

3・1 新入生全員に対する質問

3. あなたが徳山高専に進学を決定したのはいつですか

22 年度と 23 年度で中学 1 年時に徳山高専への進学を決めた新入生が 13% 前後となっている。それぞれ人数で言えば、17 名と 16 名であるが以前より少し増加している。しかし、やはり中学 3 年時が 21 年度生を除いて 7 割近くを占めている。いち早く 2 年生までに進学を始めた割合が 3 割を超える平成 21 年度新入生は、例外的である。

4. 徳山高専はあなたが第一に志望した学校ですか

23 年度新入生だけ徳山高専を第一志望校とした者が 90% を切っているが、人数にして 22 年度新入生より 13 名減っており、逆に第一志望でない学生が 7 名増加している。これが直ちに問題だとは断じ得ないが、少なくともこのことを念頭において「徳山高専に来て良かった。」と思わせる指導が一層求められている。

5. あなたたは徳山高専の本当に入りたかった学科に入れましたか

いずれの年度も 3 学科の大部分の学生が第一希望の学科に入学している。平成 23 年度では、ME と IE で 100%, CA は無回答者 1 名を入れると 3 名がそうでない可能性があるが、人数はほぼ例年どおりである。

6. あなたが徳山高専に入学した動機は何ですか、該当するものすべての記号を○で囲んで下さい

20 年度新入生から 23 年度まで見ると、22 年度生から急減して 23 年度生も同様な傾向を示しているのが「いいところに就職できる」や「先生や親にすすめられた」や「自由な校風だから」や「自分の志望に合っている」である。昨今の厳しい就職情況の中でも、就職状況が比較的堅調であることは、案外知られていないのかもしれない。先生や親にすすめられて徳山高専を目指す者が減っているのは、これらの人々の影響

力が減って、自分で主体的に希望してきたとも解釈できるが、「自分の志望に合っている」が、22年度より更に減って20%そこそことあることを見れば、自分の志望をちゃんと把握しているかどうかに疑惑が湧く。自分の志望をはつきり意識しないで入学てくる学生が以前より多くなったことは、心しておかないといけないだろう。学習意欲や学習態度に今後、悪影響がないか一層注視していく必要がある。

加えて「自由な校風だから」が22年度と同様、20年度、21年度の半減以下の水準になっている。本校で服装・頭髪の指導が以前より厳しく行われるようになったことが原因と思われるが、本校の指導方針が入学前に周知されていることの証であり、入学後の指導上のトラブルの可能性が低くなると考えられる。

7. あなたは中学校時代に満足のいく学校生活が送れたと思いますか

各年度とも9割以上の学生は中学時代の学校生活に満足している。

8. あなたは徳山高専に入学できて満足していますか

各年度とも「とても満足している」と「一応満足している」を合わせると、約95%以上が満足している。少数とはいえた満足していない学生もいることに留意して、彼らが出来るだけ早く学校に適応し、少しでも学校生活に満足できるように留意していく必要がある。

9. あなたが徳山高専に入学した目的は何ですか

この質問事項は、複数回答可であるため、MEで91、IEで93、CAで87の回答があった。回答数総計271を分母として回答率を算定すると、平成23年度新入生の特徴が見えてくる。4年度の比較では、「専門的な技術を身につける」が20年度と21年度では、82%以上の回答率だったが、22年度と23年度は、半減を大きく下回る30%台に急減している。「教養を高め人間的に成長する」もおよそ半減、「いいところに就職する」も半減以下、「専攻科や他の大学に進学する」も同様の大幅減である。さらに「学生生活をエンジョイする」さえも半減以下となっている。22年度生と23年度生は、数値を見る限り同様の傾向を示しており、22年度入学生からそれまでの入学生と質が変わったと思われるほどである。今の段階で確実に言えることは、専門知識習得・就職・進学・人間的成长といった当然われわれが期待する入学目的が希薄な新入生

が2年続けて増えているということを理解しておく必要があるということだ。

10. 現在、あなたの勉強への意欲は次のどれですか

「十分意欲がある」が、平成20年度の53.8%から3年度連続で30%台に減少している。平成21年度と平成23年度までの新入生は同じような回答状況である。しかし、3年度とも「一応意欲がある」を加えると80%は優に超え、ほとんどの学生は、この時期、勉強に対してほぼ意欲的である。

11. あなたは徳山高専での勉強についていけるかどうか不安ですか

4年度とも共通して言えるのは、質問項目10.に見たように勉強の意欲はありながら、入学時には新入生のほとんどが勉強について行けるか不安を感じている。面談などを通して不安を取り除く働きかけは必要がある。

12. 周りの新入生が自分より勉強面で優れているように思いますか

各年度とも「強くそう思う」と「少しそう思う」を加えると、大部分が他人が自分より勉強面で優れていると思うと回答している。年度初めの不安な気持ちが表れている。

13. 自分には徳山高専で友人ができないのではないかと心配ですか

各年度とも1割程度は、心配している学生が多い。毎年、打ち解けるまでこんなことにまで不安を思っている新入生の気持ちを気に留めておくべきだ。

14. あなたは徳山高専での学生生活がどのくらい楽しみですか

4年度とも9割を優に超える学生が楽しみであると回答している。学科別情況を見ても同様であることから、学科によらず学生生活に対する期待感が強い。

15. あなたは自分が将来どんな職業につき、どんな人になりたいか、すでに心の中で決めていますか

4ヶ年の結果はほぼ同じで、決めている者がやや多いものの、ほぼ半数ずつである。当然と言えば当然の結果である。

16. あなたは中学時代に個人的に打ち明け話をしたり、相談に乗ってもらえるような同性の親友がいましたか

学年全体を4ヶ年で比較しても平成23年度の回答を学科別に見ても、80%以上の学生が親

友がいたと回答している。これは年度ごとに見ても学科ごとに見ても変化はない。

17. あなたは徳山高専に知り合いの人がいますか

質問16.と同じく、学年全体を4ヶ年で比較しても平成23年度の回答を見ても、80%以上の学生が知り合いがいると回答している。何かあっても孤立感を味わうことを免れる可能性のある学生が8割いるということになる。

18. あなたは徳山高専に個人的に打ち明け話をしたり、相談に乗ってもらえるような同性の親友がいますか

入学間もなくというアンケートの実施時期を考えれば、一番少ない23年度でも3割以上の学生が徳山高専に相談ができる親友がいると回答している。もちろん時がたてば相談できる人を持つ学生は、多くなるだろうが、年度初めは過半数の新入生が相談相手がない状態なので、相談の勧誘は孤独感を感じさせないため意義があるものと考える。

19. あなたはある程度親しくつき合っている異性の友人がいますか

平成22年度生の46.2%(60人)は、前2年度に比べれば多かったが、23年度もほぼ同じく47.6%(59人)が「はい」と回答している。男女交際について、22年度生と23年度生は、数から見てやや盛んな印象を共通して受ける。前項の相談ができる親友がいると答えた新入生よりも異性の友人がいると答えた新入生の方が多くなつたのは、22年度生が最初だったが、23年度も同様であった。

20. 今までに、反抗して親を手こずらせたことがありますか

半分強が4ヶ年のいずれの年度でも反抗したことがあると回答している。反抗期は自立の始まりと言うが、同年齢に続けて調査しているのだから、同じような比率で回答があるのは、これもまた当然と言える。

21. 今までに、失敗や挫折をしてすごく悩んだことがありますか

平成20年度入学生に失敗・挫折の経験者が多いが、21年度と22年度と23年度はほぼ同率である。失敗・挫折をして悩んだ経験があると考えている者が多いのは、20年度新入生の特徴と言えるかもしれない。ただし、このアンケートだけでは、失敗・挫折の深刻度はわからないので、ここで深入りはしない。

22. 学生相談室で相談できるとしたら、あなたは次

のどのような内容について相談してみたいですか

平成22年度新入生は、質問項目9.で「専門的な技術を身につける」、「教養を高め人間的に成長する」、「いいところに就職する」、「専攻科や他の大学に進学する」といった選択肢の回答が半減またはそれを以上の減少をしていた。また、これに呼応するかのように、学生相談室に相談してみたいとの選択肢でも、「勉強」、「進学」、「就職」を挙げる平成22年度新入生は、半減以下の著しい減少を示していた。これは入学の目的で選択率が減っていることを考えれば、無理からぬことであると分析した。23年度生もこの22年度生と同じような傾向が見て取れる。

そのほかの選択肢は、ほとんど変化がないか元々選択者が少なく平成23年度新入生の特徴とは言いたい。

3・2 寄生のみに対する質問

寄生数は、平成20年（男子21名・女子0名）、21年度（男子16名・女子4名）、22度（男子19名・女子4名）、23年度（男子13名・女子3名）で本年度はやや少なくなった。

24. 寄生活全般に関して不安を感じていますか

「とても不安である」と「少し不安である」を合わせると20年度83.4%，21年度47.3%，22年度60.8%，23年度80.0%と21年度を除けば、大多数の寄生は、年度当初は多かれ少なかれ不安を感じている。

25. 家族から離れて一人で生活するので寂しく思いますか

平成22年度新入生が一人で生活することを寂しいと答える学生が極端に少ないのが目立つたが、23年度生はほぼ例年並みに戻った。

26. 寄を出て自宅から通学したいですか

23年度は寄生数が少なくなったので、一概に言えないが自宅から通いたい者と寄でいいと思うものがほぼ半数ずつの例年並みの比率に戻つたようだ。22年度生の自宅からの通学を好まない結果は、特徴的と言える。

27. 現在、あなたは寄生活に関して学生相談室で相談をしてみたいような事柄や悩みがありますか

例年ほとんど悩みの相談の記述はない。すぐに解決出来そうな寄関係の質問であること

が多い。23年度も同様であった。

28. 27.で、「はい」と答えられた方へ、それはどのような事柄や悩みですか。複数回答可

毎年度一人ずつ記入があるが、相談を要する深刻な悩みは書かれていなかった。

4. 平成23年度新入生のアンケート回答集計表

表1 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問3 回答

質問3. 進学を決定した時期	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 小学生の頃	4	3.2%	1	2.5%	1	2.3%	2	5.0%
b 中学1年生の頃	16	12.9%	8	20.0%	5	11.4%	3	7.5%
c 中学2年生の頃	15	12.1%	4	10.0%	5	11.4%	6	15.0%
d 中学3年生の頃	89	71.8%	27	67.5%	33	75.0%	29	72.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表2 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問4 回答

質問4. 第一志望校でしたか	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	109	87.9%	37	92.5%	36	81.8%	36	90.0%
b いいえ	15	12.1%	3	7.5%	8	18.2%	4	10.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表3 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問5 回答

質問5. 入りたかった学科ですか	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	121	97.6%	40	100.0%	44	100.0%	37	92.5%
b いいえ	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%
無回答	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表4 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問6 回答

質問6. 入学動機（複数選択可）	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 入学しやすい	2	0.7%	0	0.0%	1	0.9%	1	1.0%
b いいところに就職	87	28.6%	30	33.3%	30	27.0%	27	26.2%
c 通学の便が良い	6	2.0%	1	1.1%	4	3.6%	1	1.0%
d 経済的な理由	8	2.6%	1	1.1%	3	2.7%	4	3.9%
e 先生や親のすすめ	53	17.4%	12	13.3%	22	19.8%	19	18.4%
f 自由な校風	42	13.8%	10	11.1%	18	16.2%	14	13.6%
g 先輩・知人の存在	12	3.9%	4	4.4%	4	3.6%	4	3.9%
h 弟兄の存在	10	3.3%	2	2.2%	4	3.6%	4	3.9%
I 自分の志望に合致	63	20.7%	23	25.6%	18	16.2%	22	21.4%
j 他になし	6	2.0%	4	4.4%	1	0.9%	1	1.0%
k 何となく	4	1.3%	0	0.0%	2	1.8%	2	1.9%
l その他（自由記入）	11	3.6%	3	3.3%	4	3.6%	4	3.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	304	100.0%	90	100.0%	111	100.0%	103	100.0%

表5 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問7 回答

質問7. 中学時代の学校生活に満足	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても満足	70	56.5%	27	67.5%	21	47.7%	22	55.0%
b 一応満足	45	36.3%	10	25.0%	21	47.7%	14	35.0%
c 余り満足でない	8	6.5%	3	7.5%	2	4.5%	3	7.5%
d 全く満足してない	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表6 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問8 回答

質問8. 徳山高専に入学できて満足	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても満足	62	50.0%	24	60.0%	16	36.4%	22	55.0%
b 一応満足	55	44.4%	15	37.5%	25	56.8%	15	37.5%
c 余り満足でない	5	4.0%	1	2.5%	3	6.8%	1	2.5%
d 全く満足してない	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
無回答	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表7 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問9 回答

質問9. 徳山高専入学の目的	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 専門的学問技術	89	32.7%	34	37.4%	26	27.7%	29	33.3%
b 教養、人間的成长	35	12.9%	12	13.2%	10	10.6%	13	14.9%
c 先生や友人との交流	10	3.7%	3	3.3%	2	2.1%	5	5.7%
d いいところへ就職	67	24.6%	22	24.2%	28	29.8%	17	19.5%
e 学生生活エンジョイ	38	14.0%	11	12.1%	16	17.0%	11	12.6%
f 進学のため	25	9.2%	7	7.7%	10	10.6%	8	9.2%
g 何とはなしに	6	2.2%	2	2.2%	1	1.1%	3	3.4%
h その他（自由記入）	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%
無回答	1	0.4%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%
合計	272	100.0%	91	100.0%	94	100.0%	87	100.0%

表8 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問10 回答

質問10. 現在の学習意欲選択	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 十分意欲あり	43	34.7%	18	45.0%	13	29.5%	12	30.0%
b 一応意欲あり	61	49.2%	16	40.0%	23	52.3%	22	55.0%
c あまりない	16	12.9%	6	15.0%	7	15.9%	3	7.5%
d 全くない	4	3.2%	0	0.0%	1	2.3%	3	7.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表9 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問11 回答

質問11. 勉強不安	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても不安	51	41.1%	14	35.0%	19	43.2%	18	45.0%
b 少し不安	63	50.8%	23	57.5%	20	45.5%	20	50.0%
c 余り不安でない	9	7.3%	3	7.5%	4	9.1%	2	5.0%
d 全く不安でない	1	0.8%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表10 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問12 回答

質問12. 周りが自分より優れている	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 強くそう思う	55	44.4%	14	35.0%	20	45.5%	21	52.5%
b 少しそう思う	48	38.7%	19	47.5%	14	31.8%	15	37.5%
c 余りそうは思わない	15	12.1%	5	12.5%	6	13.6%	4	10.0%
d 全くそう思わない	5	4.0%	2	5.0%	3	6.8%	0	0.0%
無回答	1	0.8%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表11 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問13 回答

質問13. 友人が出来ない恐れ	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても心配	20	16.1%	3	7.5%	12	27.3%	5	12.5%
b 少し心配	51	41.1%	20	50.0%	14	31.8%	17	42.5%
c 余り心配でない	33	26.6%	9	22.5%	12	27.3%	12	30.0%
d 全く心配でない	19	15.3%	8	20.0%	6	13.6%	5	12.5%
無回答	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表12 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問14 回答

質問14. 学生生活が楽しみ	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても楽しみ	70	56.5%	26	65.0%	20	45.5%	24	60.0%
b 少し楽しみ	47	37.9%	13	32.5%	22	50.0%	12	30.0%
c 余り楽しみでない	7	5.6%	1	2.5%	2	4.5%	4	10.0%
d 全く楽しみでない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表13 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問15 回答

質問15. 将来の職業、なりたい人確定	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	64	51.6%	25	62.5%	18	40.9%	21	52.5%
b いいえ	60	48.4%	15	37.5%	26	59.1%	19	47.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表14 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問16 回答

質問16. 中学時代、同性の親友	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	106	85.5%	33	82.5%	39	88.6%	34	85.0%
b いいえ	17	13.7%	6	15.0%	5	11.4%	6	15.0%
無回答	1	0.8%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表15 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問17 回答

質問17. 高専に知り合いがいる	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	100	80.6%	34	85.0%	32	72.7%	34	85.0%
b いいえ	24	19.4%	6	15.0%	12	27.3%	6	15.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表16 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問18 回答

質問18. 高専に同性の親友がいる	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	57	43.8%	17	38.6%	21	45.7%	19	47.5%
b いいえ	73	56.2%	27	61.4%	25	54.3%	21	52.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	130	100.0%	44	100.0%	46	100.0%	40	100.0%

表17 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問19 回答

質問19. 親しい異性の友人	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	59	47.6%	19	47.5%	16	36.4%	24	60.0%
b いいえ	65	52.4%	21	52.5%	28	63.6%	16	40.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表18 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問20 回答

質問20. 親に反抗したことがあるか	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	64	51.6%	22	55.0%	24	54.5%	18	45.0%
b いいえ	60	48.4%	18	45.0%	20	45.5%	22	55.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表19 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問21 回答

質問21. 失敗や挫折に悩んだ経験	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	63	50.8%	21	52.5%	20	45.5%	22	55.0%
b いいえ	61	49.2%	19	47.5%	24	54.5%	18	45.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表20 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問22 回答

質問22. 相談室で相談したいこと	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 勉強	77	26.6%	30	32.3%	21	19.4%	26	29.2%
b 知らなかつた人との出会い	27	9.3%	8	8.6%	12	11.1%	7	7.9%
c 家庭	8	2.8%	2	2.2%	5	4.6%	1	1.1%
d 自分の性格	22	7.6%	4	4.3%	11	10.2%	7	7.9%
e 心の健康	3	1.0%	1	1.1%	2	1.9%	0	0.0%
f 体の健康	12	4.1%	3	3.2%	4	3.7%	5	5.6%
g 性	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%
h 友人関係	35	12.1%	8	8.6%	18	16.7%	9	10.1%
I 恋愛	18	6.2%	7	7.5%	7	6.5%	4	4.5%
j 徳山高専との相性	21	7.2%	4	4.3%	12	11.1%	5	5.6%
k 進学	25	8.6%	10	10.8%	5	4.6%	10	11.2%
l 就職	34	11.7%	15	16.1%	8	7.4%	11	12.4%
m その他	1	0.3%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	2.1%	0	0.0%	3	2.8%	3	3.4%
合計	290	100.0%	93	100.0%	108	100.0%	89	100.0%

表21 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問23 回答

質問23. 今すぐ相談 自由記入	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
記述あり	7	5.6%	2	5.0%	1	2.3%	4	10.0%
無回答	117	94.4%	38	95.0%	43	97.7%	36	90.0%
合計	124	100.0%	40	100.0%	44	100.0%	40	100.0%

表22 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問24 回答

質問24. 審生活に不安	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても不安	4	26.7%	1	50.0%	2	22.2%	1	25.0%
b 少し不安	8	53.3%	0	0.0%	6	66.7%	2	50.0%
c 余り不安でない	3	20.0%	1	50.0%	1	11.1%	1	25.0%
d 全く不安でない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	15	100.0%	2	100.0%	9	100.0%	4	100.0%

表23 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問25 回答

質問25. 一人で生活が寂しい	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a とても寂しい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
b 少し寂しい	7	46.7%	1	50.0%	4	44.4%	2	50.0%
c 余り寂しくない	6	40.0%	1	50.0%	3	33.3%	2	50.0%
d 全く寂しくない	2	13.3%	0	0.0%	2	22.2%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	15	100.0%	2	100.0%	9	100.0%	4	100.0%

表24 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問26 回答

質問26. 自宅通学がしたい	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 是非自宅通学	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%
b 少し自宅通学したい	6	40.0%	1	50.0%	5	55.6%	0	0.0%
c 余り自宅通学したくない	5	33.3%	0	0.0%	3	33.3%	2	50.0%
d 全く自宅通学したくない	3	20.0%	1	50.0%	1	11.1%	1	25.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	15	100.0%	2	100.0%	9	100.0%	4	100.0%

表25 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問27 回答

質問27. 寮生活を相談室に相談したい	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a はい	2	13.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	50.0%
b いいえ	13	86.7%	2	100.0%	9	100.0%	2	50.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	15	100.0%	2	100.0%	9	100.0%	4	100.0%

表26 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問28 回答

質問28. 寮生活相談事項	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
a 一人暮らし	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%
b 寮の施設・設備	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
c 先輩との関係	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%
d その他（自由記入）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	13	86.7%	2	100.0%	9	100.0%	2	50.0%
合計	15	100.0%	2	100.0%	9	100.0%	4	100.0%

表27 「平成23年度新入生対象 学生相談室アンケート」質問29 回答

質問29. 寄生活自由記入	総計		ME		IE		CA	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
記述あり	7	46.7%	0	0.0%	4	44.4%	3	75.0%
無回答	8	53.3%	2	100.0%	5	55.6%	1	25.0%
合計	15	100.0%	2	100.0%	9	100.0%	4	100.0%

5.まとめ

平成23年度新入生の特徴を明らかにするとともに、前3年度の結果と比較した。過去の報告において、平成14年度から平成18年度までのアンケート結果の比較分析が報告されている⁴⁾。その結果と19年度⁵⁾の結果を含めて比較を行っても、アンケート結果は大局的にはほとんど同じ傾向を示している。時を隔てて別の人間に調査しても入学時の学生の状況や気持ちは、それほど大きく変わっていない。

以下、20年度⁶⁾、21年度⁷⁾、22年度のアンケート結果を比較して特に気づいた点を列举する。

- 昨年度も気がついていたが、徳山高専進学を中学1年までに決定していた新入生が年々増えていることが挙げられる。(質問3.)特に近隣中学校や小学校への地域貢献が実を結んだ成果で、喜ばしい限りである。反面、自己の適性や高専での勉学内容に対する知識や理解が本人達や中学教師や保護者に的確に届くよう、今まで以上に配慮する必要もある。進学説明会や中学校訪問などでアドミッション・ポリシーについて説明する際に、少し時間を割いて解説してもらいたい。入学後の本人の努力と学校サイドのきめ細かい指導をもってしても、入学前の本人の事前知識・覚悟がないと、学力不振や不適応や無気力に陥る学生が入学するリスクを減らせない。
- 徳山高専が第一志望校であった学生が9割いて(質問4.)、しかも大部分の学生が希望した学科に入学出来ている(質問5.)ことは、本人にとっても学校にとっても望ましい。だからこそ入学したことに満足している学生も9割を超える(質問8.)。この状況を維持するためには、先に挙げた地域貢献と充実した進路保証によって少子時代においても入学志願者数を十分に確保するため、ブランド力、訴求力を高めていく必要がある。
- 22年度入学生の入学動機のうち上位を占めた「いいところに就職できる」と「自分の志望に合っている」の急落に伴う、入学動機の分

散化(質問6.)が23年度も見られた。これからも続くものなのかを見極める必要がある。特に後者は専門技術分野への興味関心の高さに関わるので、学習不適応を起こす要因となりかねないので、来年度以降も注視したい。20年度、21年度の入学目的で上位3つの「専門的な学問・技術を身につけたい(80%以上)」と「就職先を意識(50%以上)」と「学生生活をエンジョイ(30%以上)」が入学間もないこの時期に激減している(質問9.)ことが、23年度も継続していることが、目的意識の欠如を意味しないか心配である。とかく目的意識を失うと、学習意欲の低下や学習不適応につながると言われるので、学生一人一人の目的意識を出来るだけ早く引き出し、高めていく努力がわれわれに求められている。

- 3年度とも「勉強への意欲(質問10.)」については、一応意欲があるという回答を含めると、全体で8割程度の学生が意欲あると答えているものの、「勉強についていけるかどうか(質問11.)」と「周りの新入生が自分より勉強面で優れていると思う(質問12.)」については、ほとんどの学生が自信のなさと不安を回答している。これに加えて「自分には徳山高専で友人が出来ないのではないか」と心配(質問13.)とする学生が40%を超えている。このように新入生は、いろいろな不安を抱えているわけだから、特に新入生の指導に直接関わる学級担任や授業担当者は、不安を取り除くよう留意して指導に当たることが望まれる。学生相談室は、これら教員と緊密な連携が取れるようにしておかなければならない。前項のように不安を抱えている新入生だが、4年度共通して徳山高専に「知り合いがいる(質問17.)」学生は80%を超える、「相談にのってもらえる同性の親友がいる(質問18.)」学生もいるが、「親しく付き合っている異性の友人をもつ(質問19.)」が親友より

も上回ることが22年度から続いている。いざれにしても相当数の学生は、決して孤独でないのは、救いである。相談相手がないと思われる学生に気づく努力が、特に年度初めにはわれわれに必要である。

最後に、これらのアンケート分析結果が学生指導の一助になれば幸いである。

文 献

- 1) 国重, 佐々木: 新入生アンケートを活用した入学時適応援助の方策について, 論文集「高専教育」, 第25号, PP.455・460(2002)
- 2) 佐々木, 国重: 高専における学生相談の具体的活用策——心理検査を利用したキャリア・ガイダンスの試み——, 論文集「高専教育」, 第25号, PP.461・466(2002)
- 3) 鳴澤: 新入生の実態調査, 東京都立大学学生相談室レポート, 9, PP.6・42(1980)
- 4) 櫻本, 松尾, 国重, 原田, 日南住: 新入生アンケートによる平成18年度入学生の特徴および過去6年間の結果分析, 徳山高専研究紀要, 第30号, PP.1・12(2006)
- 5) 櫻本, 廣林, 藤原, 重村, 国重: 新入生アンケートによる平成19年度入学生の特徴および6年前との比較, 徳山高専研究紀要, 第31号, PP.1・10(2007)
- 6) 櫻本, 吉本, 中川, 義永, 秋吉: 新入生アンケートによる平成20年度入学生の特徴および6年前との比較, 徳山高専研究紀要, 第32号, PP.1・10(2008)
- 7) 櫻本, 天内, 義永, 桑嶋, 瀬川, 松尾: 入学時と前期末の2回のアンケート結果による平成21年度入学生の特徴と心情変化に関する調査, 徳山高専研究紀要, 第33号, PP.1・10(2009)

(2011. 9.26 受理)